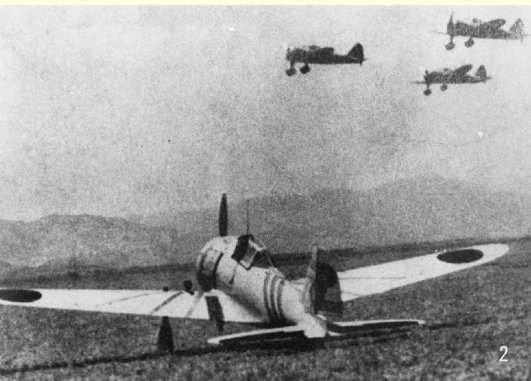




松本零士 -父への想い 平和への願い-

2019.10.1 火 ▶ 2020.1.31 金



- 1:「我が心のふるさと 大刀洗」(松本零士氏作)
- 2: 大刀洗飛行場の九七式戦闘機
- 3: 飛行第四連隊格納庫全景 4: 飛行機工場
- 5: 甲式四型戦闘機(大刀洗飛行場)
- 6: 飛行第四連隊軍用鳩

飛行第四戦隊 ~その歴史を辿る~

筑前町立大刀洗平和記念館

休館日 年末のみ(12月26日~31日)
 開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
 入館料 大人 600円/高校生 500円/小中学生 400円
 ※15名様以上団体割引各100円引き ※障がい者割引あり



〒838-0814 福岡県朝倉郡筑前町高田2561-1
 電話/0946-23-1227 FAX/0946-23-9009

アクセス/車: 大分自動車道筑後小郡ICまたは甘木ICから10分
 国道500号線沿い、大刀洗駅前交差点すぐ
 JR: 鹿児島本線基山駅にて甘木鉄道乗り換え、大刀洗駅下車すぐ
 西鉄電車: 小郡駅から甘木鉄道に乗り換え、大刀洗駅下車すぐ

大刀洗飛行場開場100周年・開館10周年記念企画展

大刀洗飛行場で開隊した飛行第四戦隊（航空第四大隊→飛行第四大隊→飛行第四連隊→飛行第四戦隊）。その歴史を、寄贈された写真や戦時資料で紹介します。

また、漫画家・松本零士氏の父・松本強氏は飛行第四連隊に所属し、パイロットとして活躍されていました。父の生きざまに大きな影響を受けて育った零士氏。父への想い、また大刀洗への想いを、松本零士氏の世界を通して伝えます。

松本零士 ～父への想い 平和への願い～

漫画家・松本零士氏は昭和13(1938)年、久留米市で生まれます。父・強氏は戦前、飛行第四連隊第一中隊長として陸軍九七式戦闘機を操縦、大刀洗の空で活躍していました。また、強氏は戦時中、多くの戦闘に出撃しています。

「人は死ぬために生れて来るのではない。
生きるために生れて来るのだ」

戦争と終戦の厳しい時代を経験した零士氏の言葉です。松本零士氏の漫画を通じて戦争と平和を考えます。



◀ 飛行第四連隊マーク
このマークは、松本零士氏の父・松本強氏がデザインしたもので、陸軍九七式戦闘機(写真上)尾翼にも描かれています



◀ (松本零士氏提供)
松本強氏



▲昭和19(1944)年
小学校入学の記念写真
前列中央：松本零士氏
後列中央：母・まさみ氏
(松本零士氏提供)

その他、松本零士氏の漫画や、貴重な原画等も数多く展示致します。



タイトル「我が心のふるさと 大刀洗」

今回、大刀洗飛行場開場100周年・開館10周年を記念して、松本零士氏に大刀洗飛行場をテーマに作品を描いていただきました

飛行第四戦隊 ～その歴史を辿る～

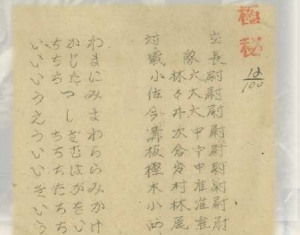
大刀洗飛行場は陸軍の飛行場として大正8(1919)年に開場し、終戦までの26年間、日本陸軍の航空拠点としてその役割を果たしました。開場と同時に航空第四大隊(のちの飛行第四戦隊)が編成され、改編を繰り返しながら昭和15(1940)年までこの地で活躍しました。

その後、飛行第四戦隊は小月基地(山口県下関市)に移駐。西日本防空の役割を担いながら終戦を迎えます。

本年で開場100周年となる大刀洗飛行場。飛行第四戦隊の軌跡を辿り、平和への想いを伝えます。



航空時計 ▶



▲盃(飛行第四連隊退営記念)

▲隠語表(飛行第四戦隊)

開場100周年・開館10周年記念式典

日時:2019.10.14(月・祝) 10:00～(予定)

会場:めくばー町民ホール(福岡県筑前町久光951-1)

松本零士氏関連イベント情報

■～父への想い・平和への願い～松本零士銀河の世界展■
(作品の展示販売も行います)

日時:2019.10.8(火)～15(火) 9:00～17:00

※ただし、13(日)、14(月・祝)は18:00まで開館

会場:筑前町立大刀洗平和記念館1階

※世界展ブースは無料ですが、大刀洗平和記念館を見学される方は別途入館料が必要です。

■松本零士氏トークショー&サイン会■

日時:2019.10.14(月・祝) 15:00～(予定)

会場:筑前町立大刀洗平和記念館1階

※サイン会は当日までに絵画お買上げの20組様に松本氏が目の前で好きなキャラクターとサインを入れてプレゼントします。なお、都合によりスケジュールの変更または中止となる場合がございます。